

将来の教育環境に関する アンケート調査

結果報告書

【概要版】

令和2年2月

大野市教育委員会

目 次

1	調査概要	-----	1
2	小学校の1学年の学級数について	-----	2
3	小学校の1学級の児童数について	-----	4
4	中学校の1学年の学級数について	-----	6
5	中学校の1学級の生徒数について	-----	8
6	学校再編で不安なことについて	-----	10
7	自由意見	-----	11

1. 調査概要

(1) 調査目的

本調査は、教育委員会が平成29年1月に策定した「大野市小中学校再編計画」を見直すための基礎資料として実施した。

(2) 調査方法

令和元年5月12日(日)に開催した「結の故郷教育シンポジウム」及び5月28日(火)から11月28日(木)までに41回実施した「教育環境に関する意見交換会」に参加いただいた市民の方々にアンケート用紙を配布し調査を行った。

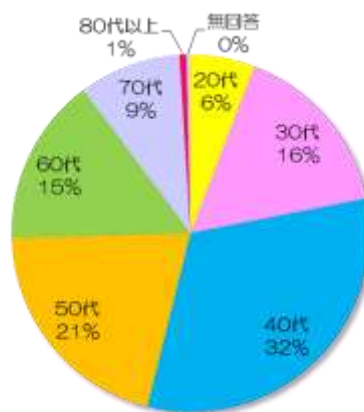
(3) 実施対象数 944人

(4) 回答者数 822人(回収率87.1%)

(5) 回答者の割合

○年代別

年代	人数(人)
20代以下	48
30代	132
40代	263
50代	170
60代	125
70代	76
80代以上	5
無回答	3
合計	822



○男女別

性別	人数(人)
男性	366
女性	382
無回答	74
合計	822



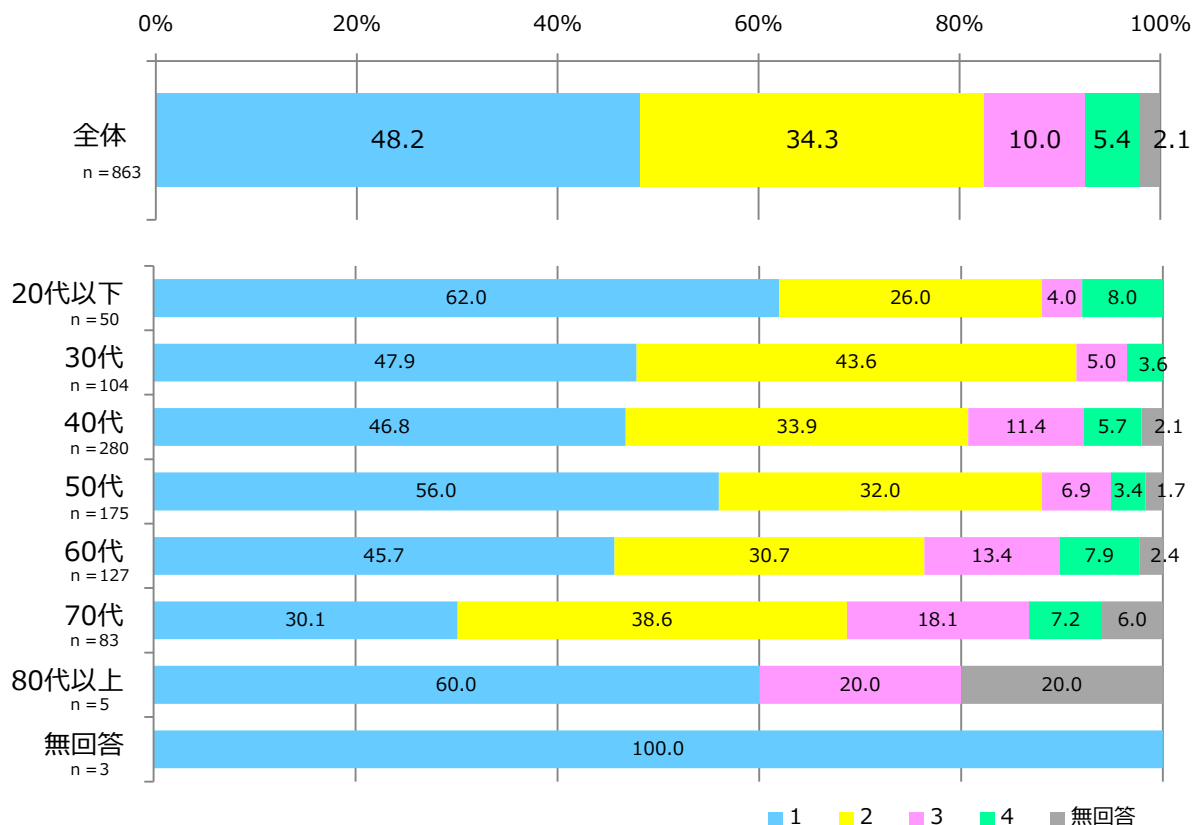
(6) 集計結果の表し方

- ・設問は、単一回答(1つだけに○)、複数回答(すべてに○)の2種類がある。
- ・図表の数値は、原則として各設問の無回答を含む回答者総数に対する百分率(%)で表している。
- ・百分率は小数点第2位を四捨五入している。
- ・複数回答の設問では、合計が100%を超える場合がある。
- ・単一回答において複数回答している回答者がいるため、設問の回答者数とアンケート回答者数が違う場合がある。
- ・「無回答」は、回答していないものを表している。
- ・問4、問6、問8、問10は、それぞれ前の問いに回答した理由を記述式で回答するものである。集計結果では、回答理由を集約し分類している。分類した項目数は各問いによって違う。

問3 小学校の1学年の学級数は、どのくらいが望ましいと考えますか。【単一回答】

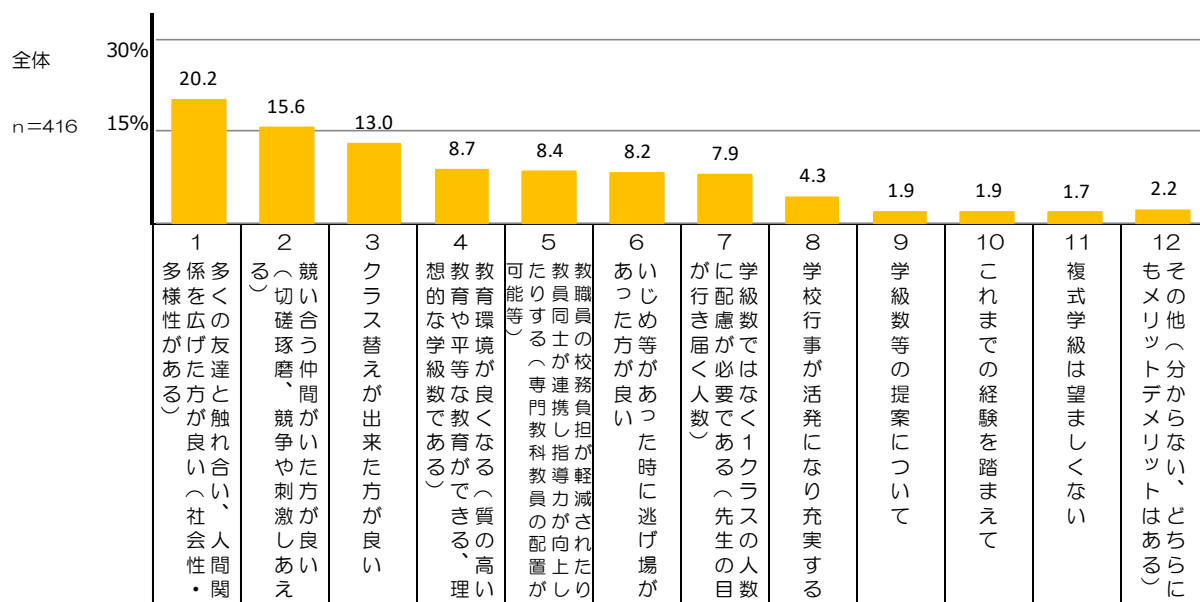
- 1 1学年複数学級（2学級以上）が望ましい
- 2 1学年1学級でもよい
- 3 複式学級（2つ以上の学年を1つに編成した学級）があってもよい
- 4 分からない

全体では「1学年複数学級が望ましい」が48.2%と約半数が考えている。年代別では20代以下と50代、80代以上において約5割以上が複数学級を望んでいる。30代では複数学級と1学級がほぼ同じ割合となっている。「複式学級があってもよい」との考えについては年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。

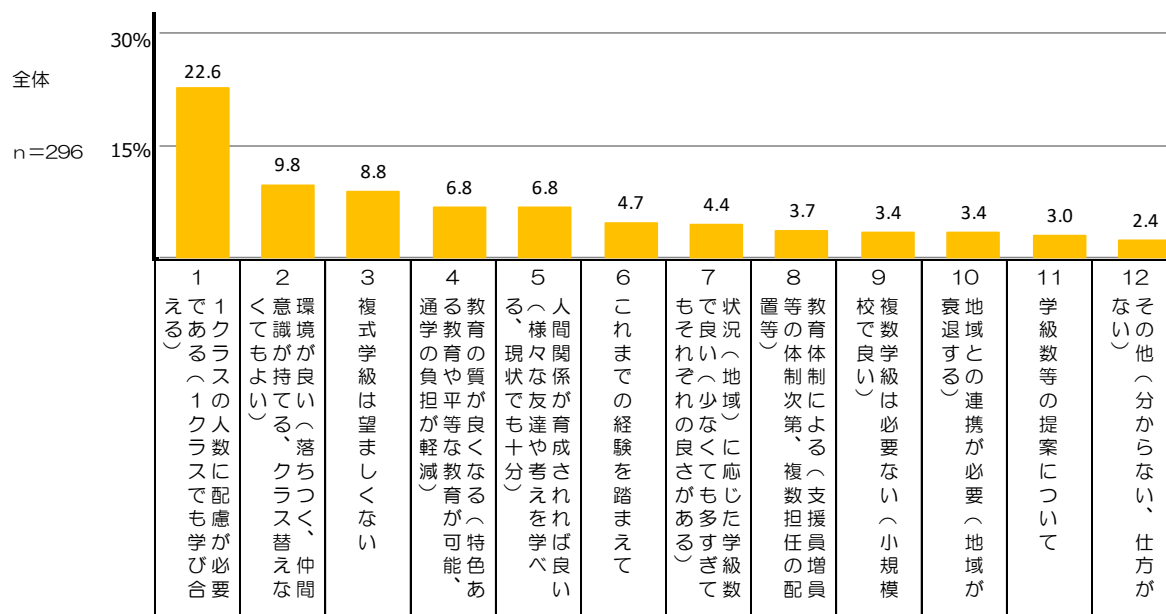


問4 問3で回答された理由について【記述回答】

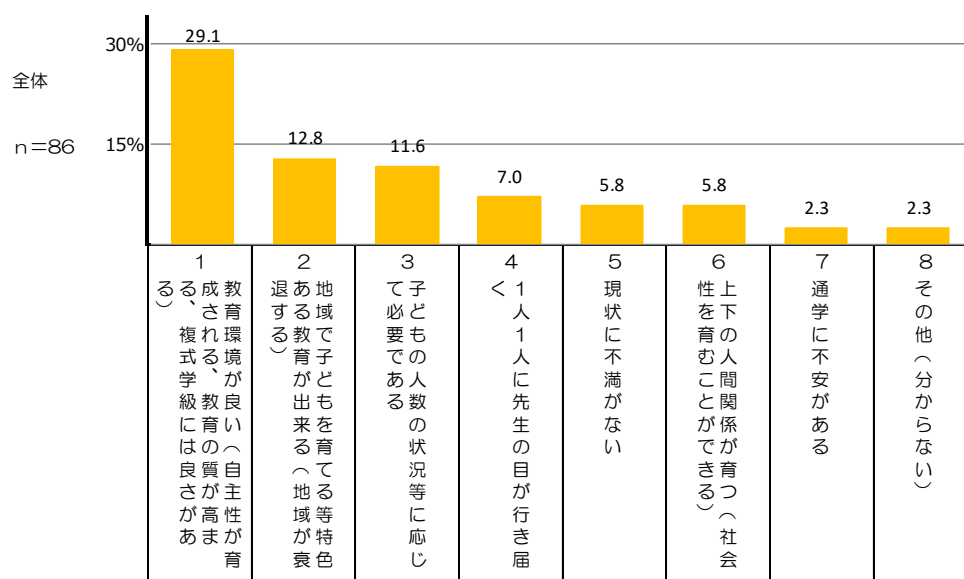
○問3「1 1学年複数学級（2学級以上）が望ましい」と回答した理由（集約結果）



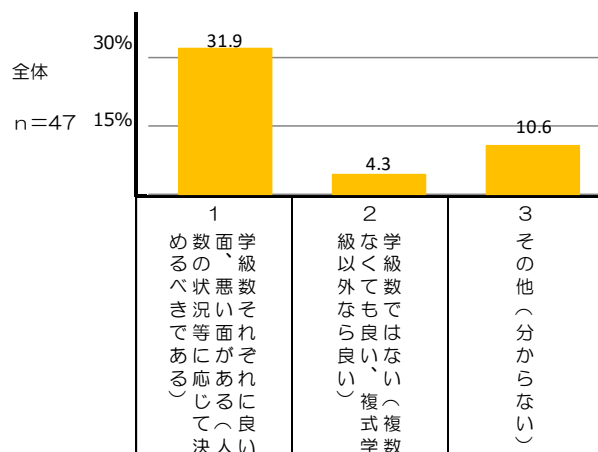
○問3「2 1学年1学級でもよい」と回答した理由（集約結果）



○問3「3 複式学級（2つ以上の学年を1つに編成した学級）があってもよい」と回答した理由（集約結果）



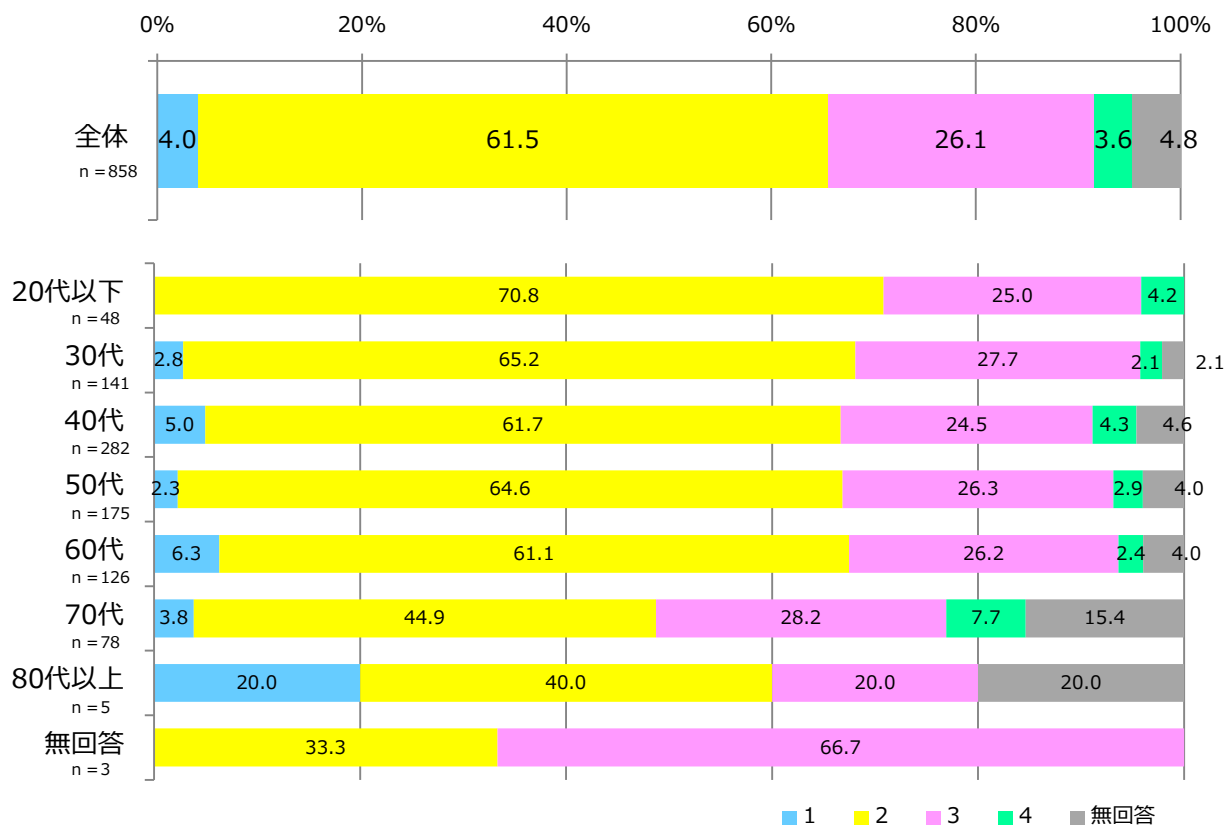
○問3「4 分からない」と回答した理由（集約結果）



問5 小学校の1学級の児童数は、どのくらいが望ましいと考えますか。【単一回答】

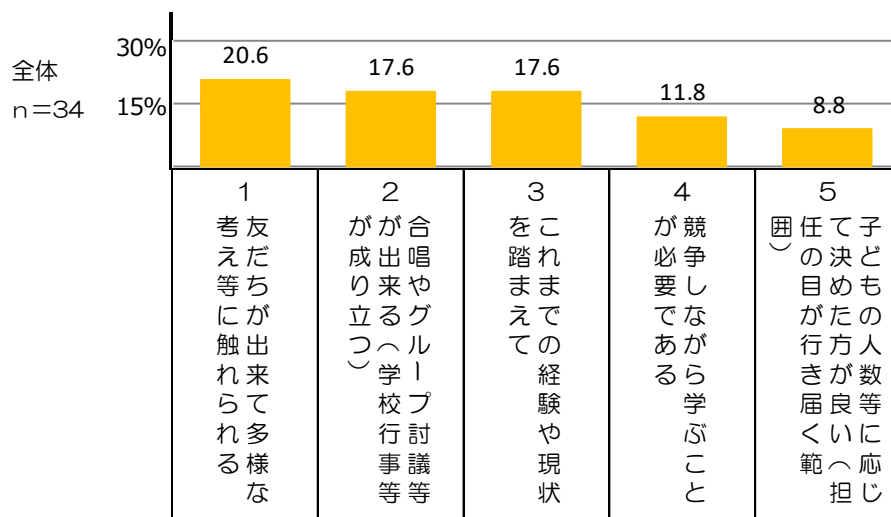
- 1 31人以上
- 2 21～30人
- 3 11～20人
- 4 10人以下

全体では1学級の児童数を「21～30人」が望ましいと61.5%が考えている。年代別では20代以下から60代までにおいて6割以上が「21～30人」を望ましいと考えている。「11～20人」が望ましいとの考えは、どの年代もほぼ同じ割合となっている。

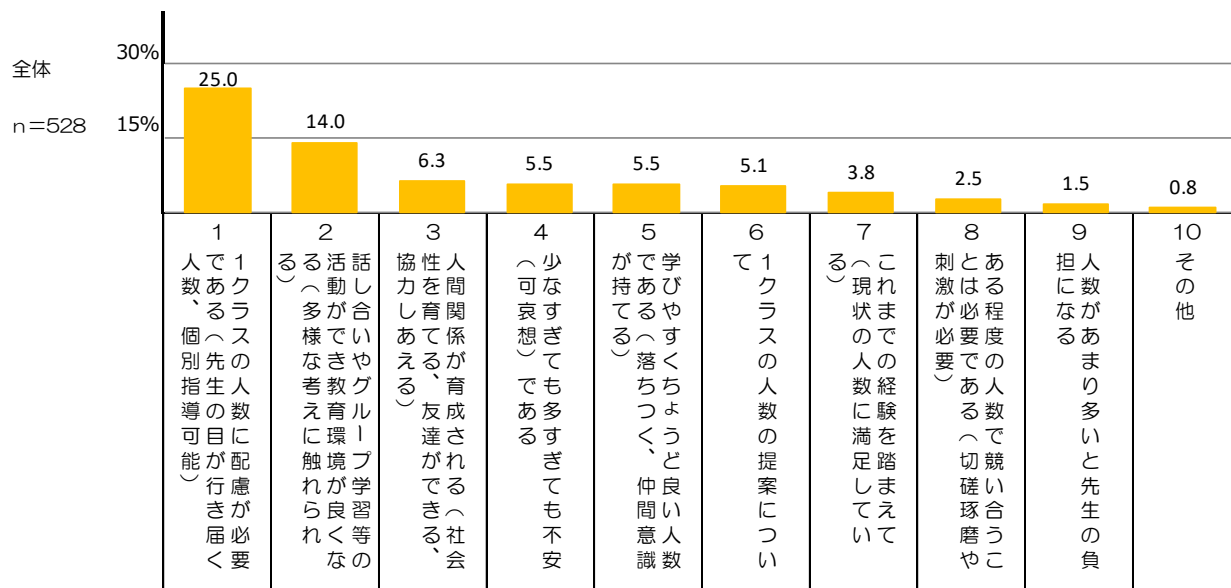


問6 問5で回答された理由について【記述回答】

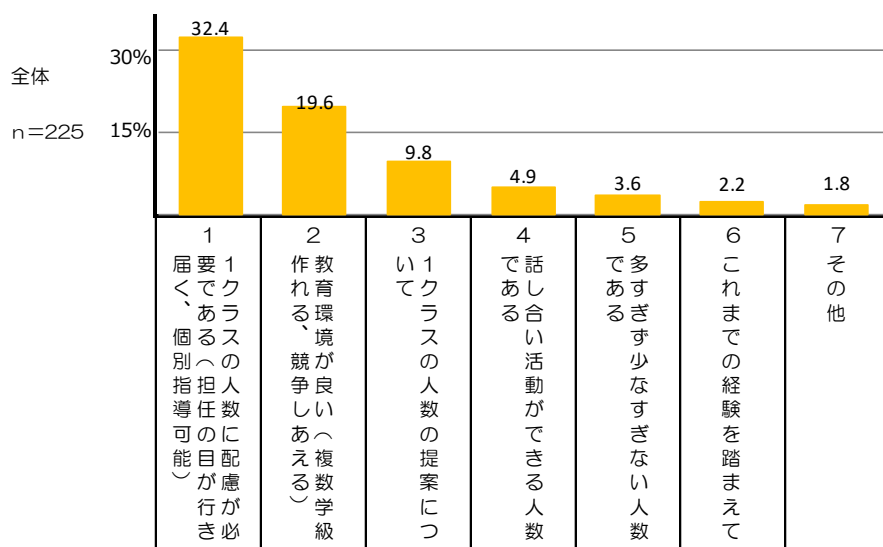
○問5「1 31人以上」と回答した理由（集約結果）



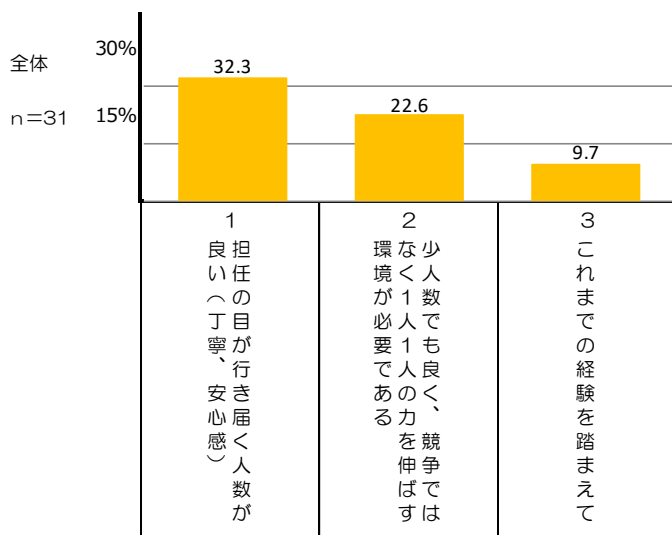
○問5「2 21～30人」と回答した理由（集約結果）



○問5「3 11～20人」と回答した理由（集約結果）



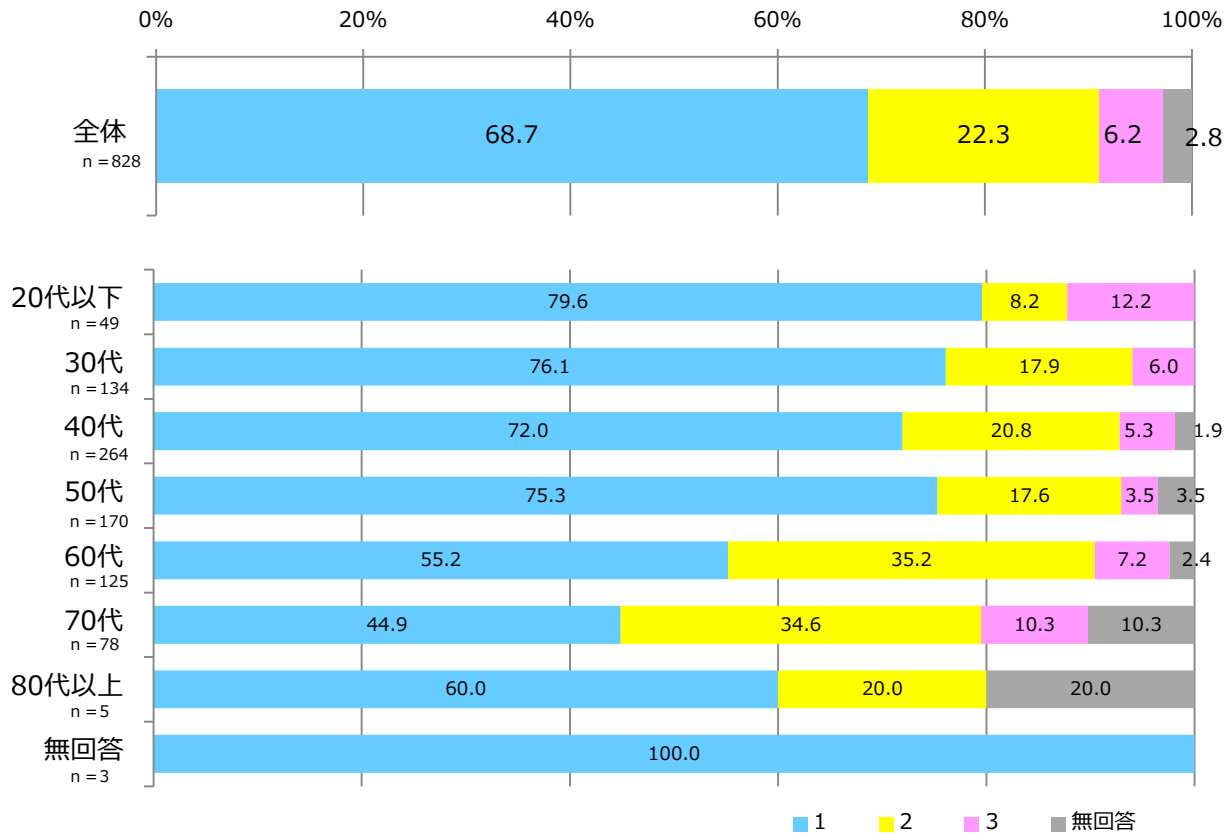
○問5「4 10人以下」と回答した理由（集約結果）



問7 中学校の1学年の学級数は、どのくらいが望ましいと考えますか。【単一回答】

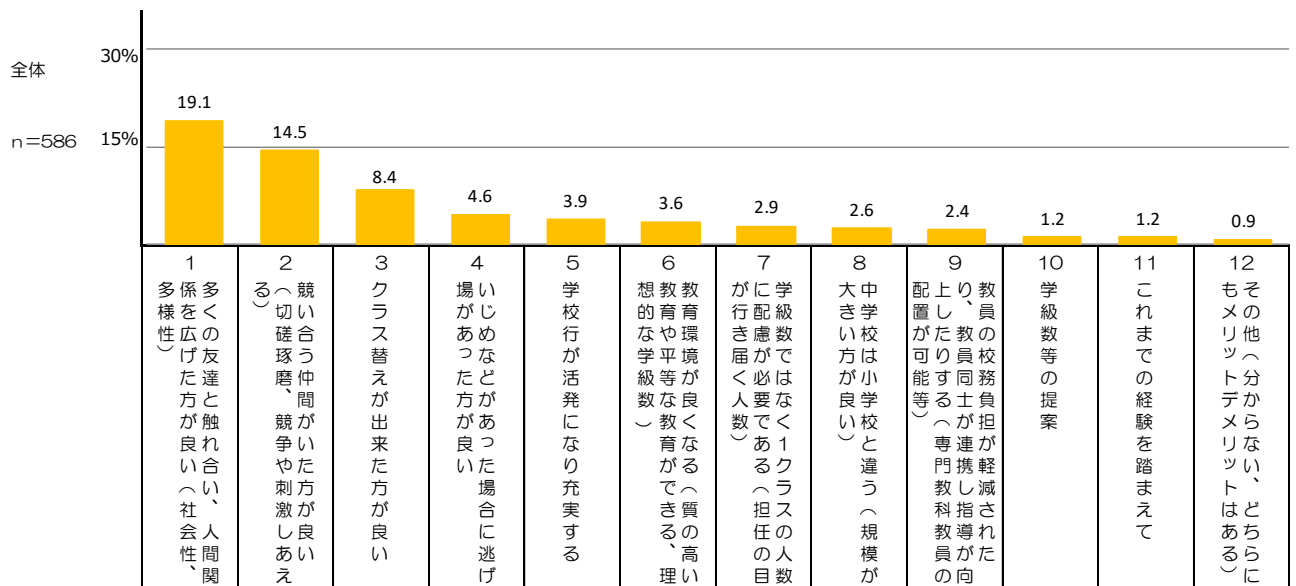
- 1 1学年複数学級（2学級以上）が望ましい
- 2 1学年1学級でもよい
- 3 分からない

全体では「1学年複数学級が望ましい」が68.7%と考えている。年代別では若い世代ほど複数学級が望ましいと考えている。

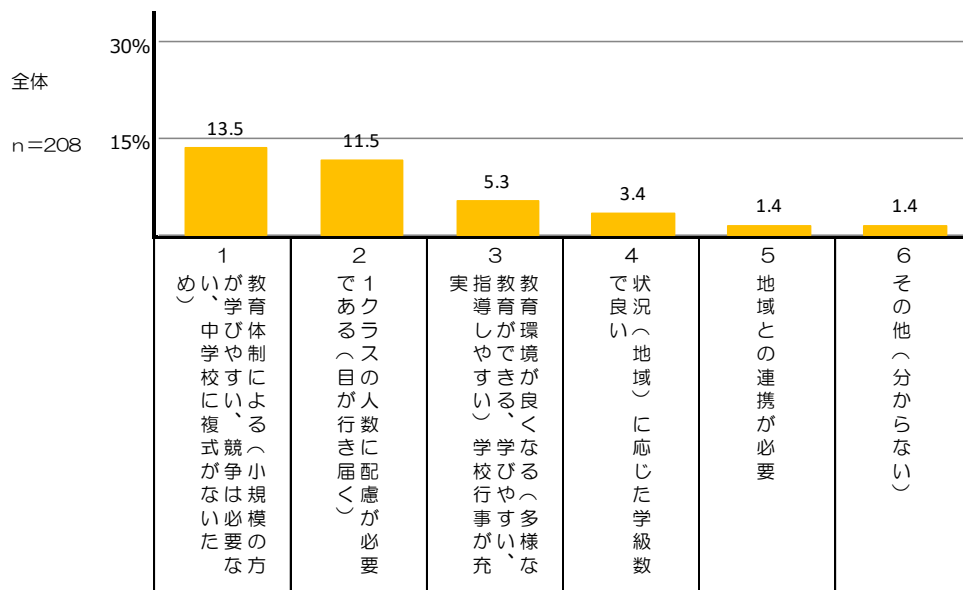


問8 問7で回答された理由について【記述回答】

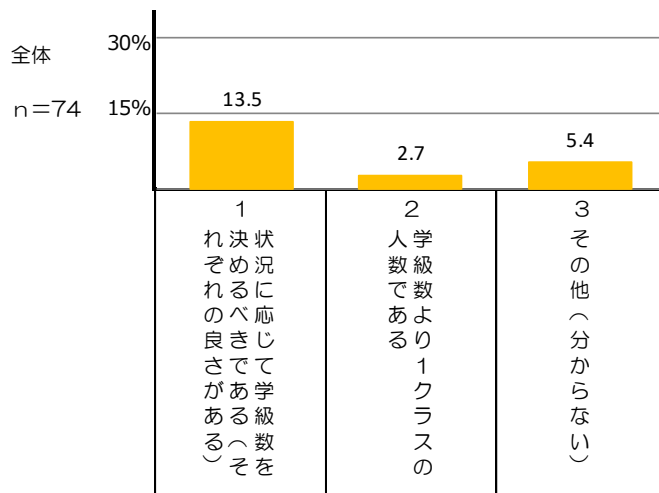
○問7「1 1学年複数学級（2学級以上）が望ましい」と回答した理由（集約結果）



○問7「2 1学年1学級でもよい」と回答した理由（集約結果）



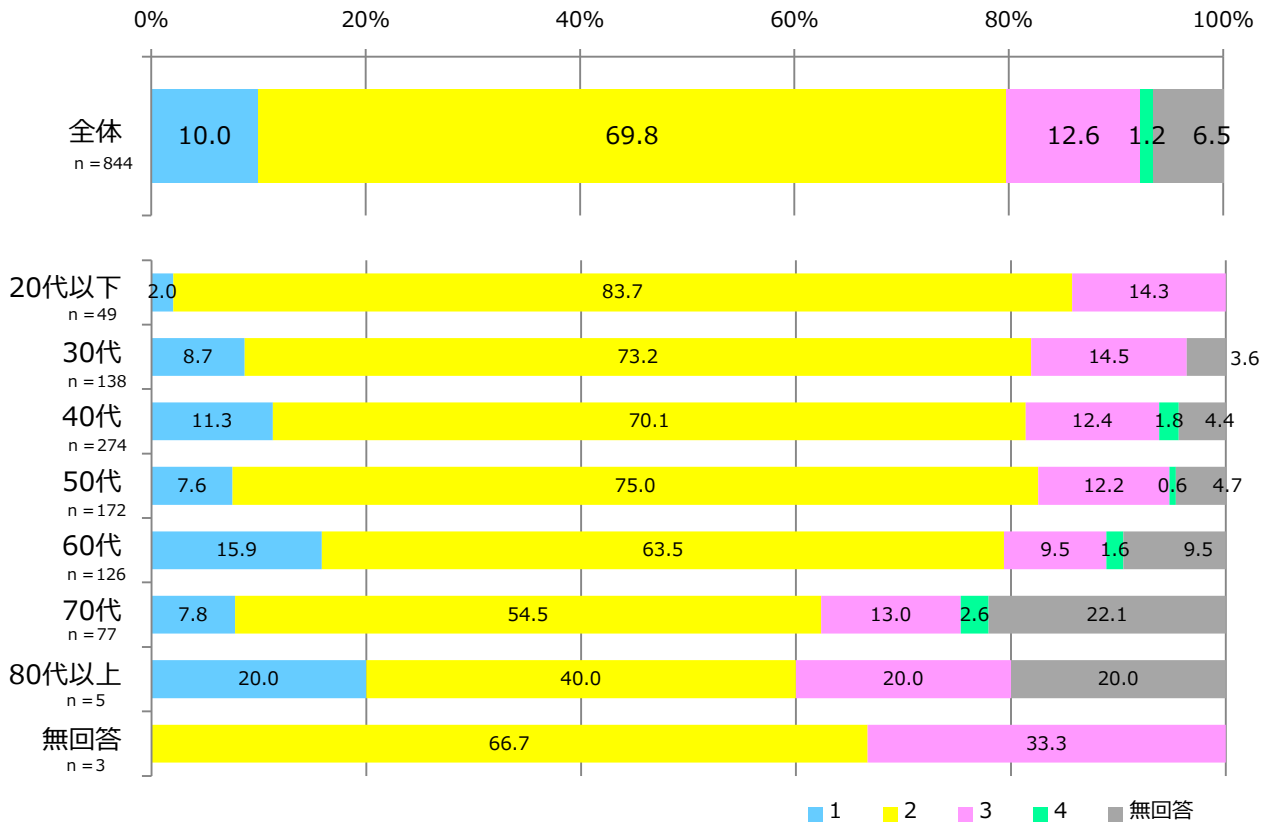
○問7「3 分からない」と回答した理由（集約結果）



問9 中学校の1学級の生徒数は、どのくらいが望ましいと考えますか。【単一回答】

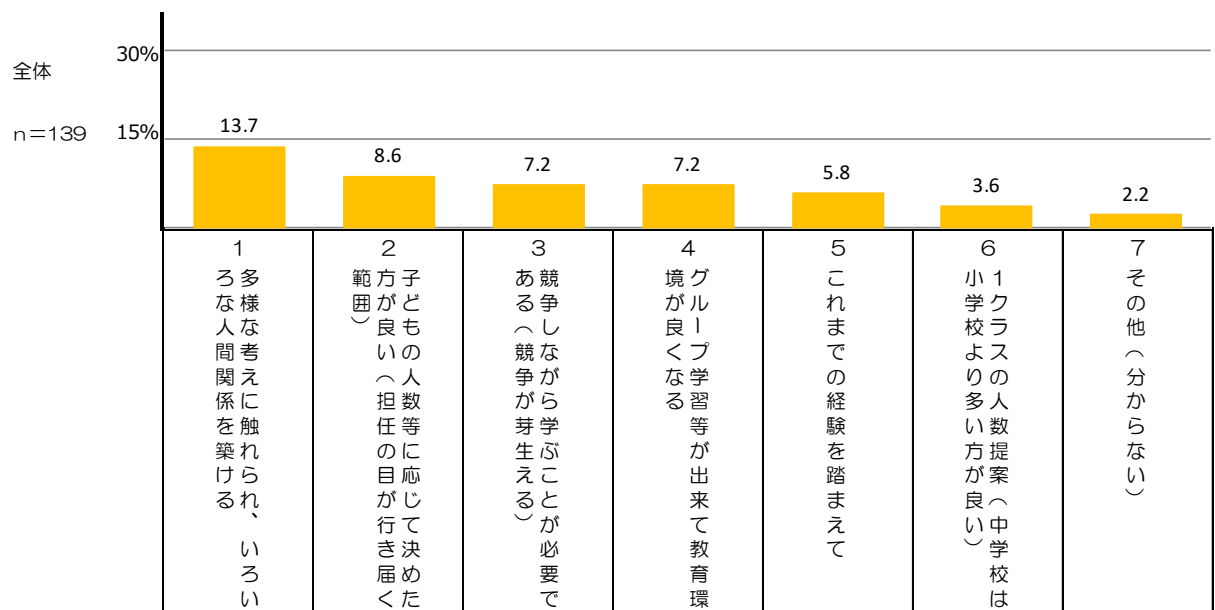
- 1 31人以上
- 2 21～30人
- 3 11～20人
- 4 10人以下

全体では1学級の生徒数を「21～30人」が望ましいと69.8%が考えている。年代別では20代以下が8割以上、30代から50代が7割以上で「21～30人」を望ましいと考えている。

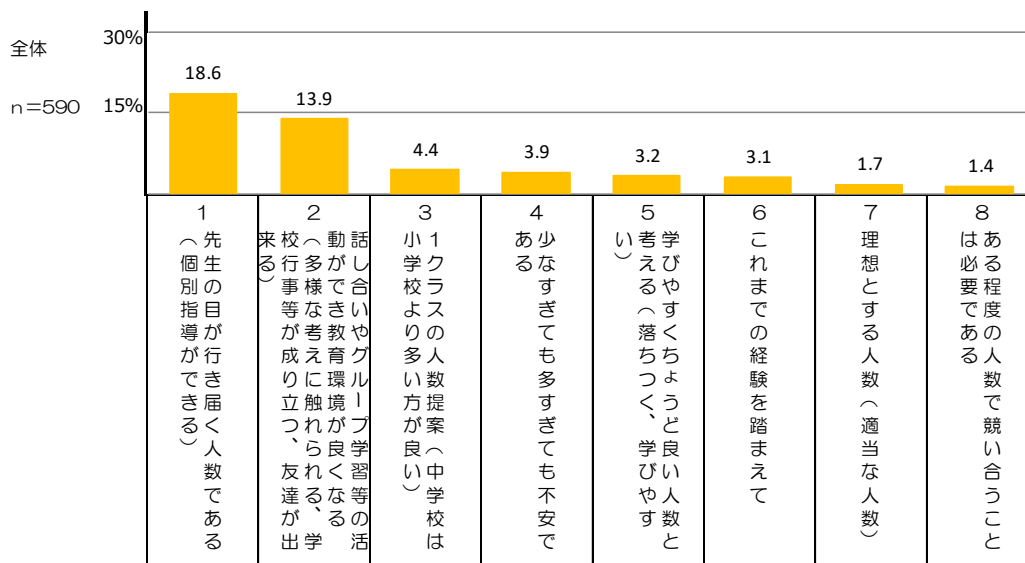


問10 問9で回答された理由について【記述回答】

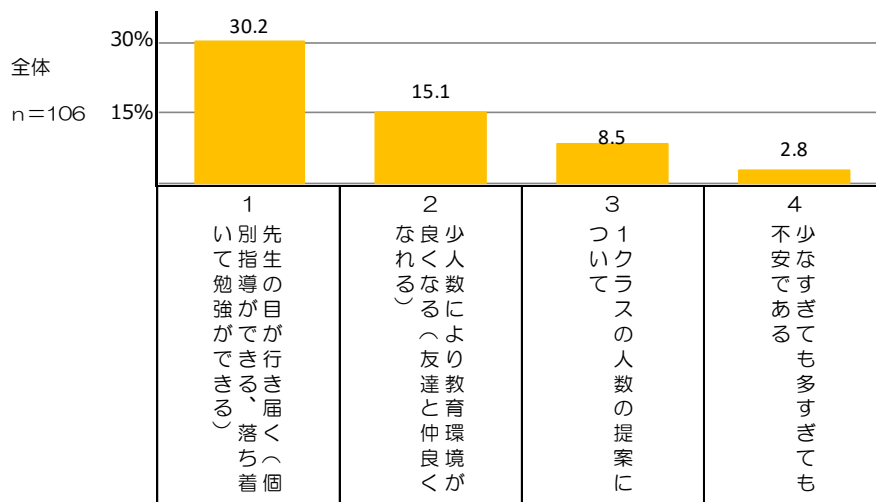
○問9「1 31人以上」と回答した理由（集約結果）



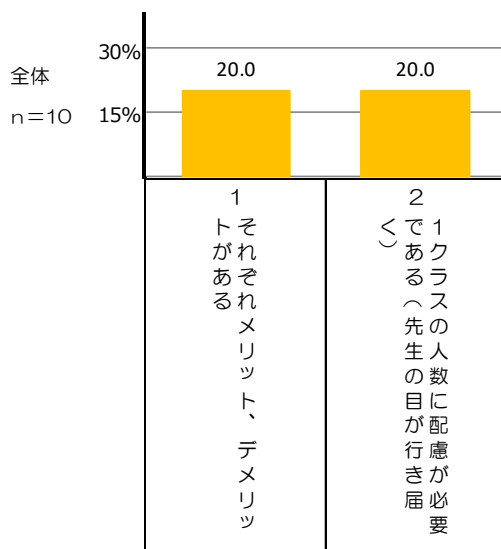
○問9「2 21～30人」と回答した理由（集約結果）



○問9「3 11～20人」と回答した理由（集約結果）



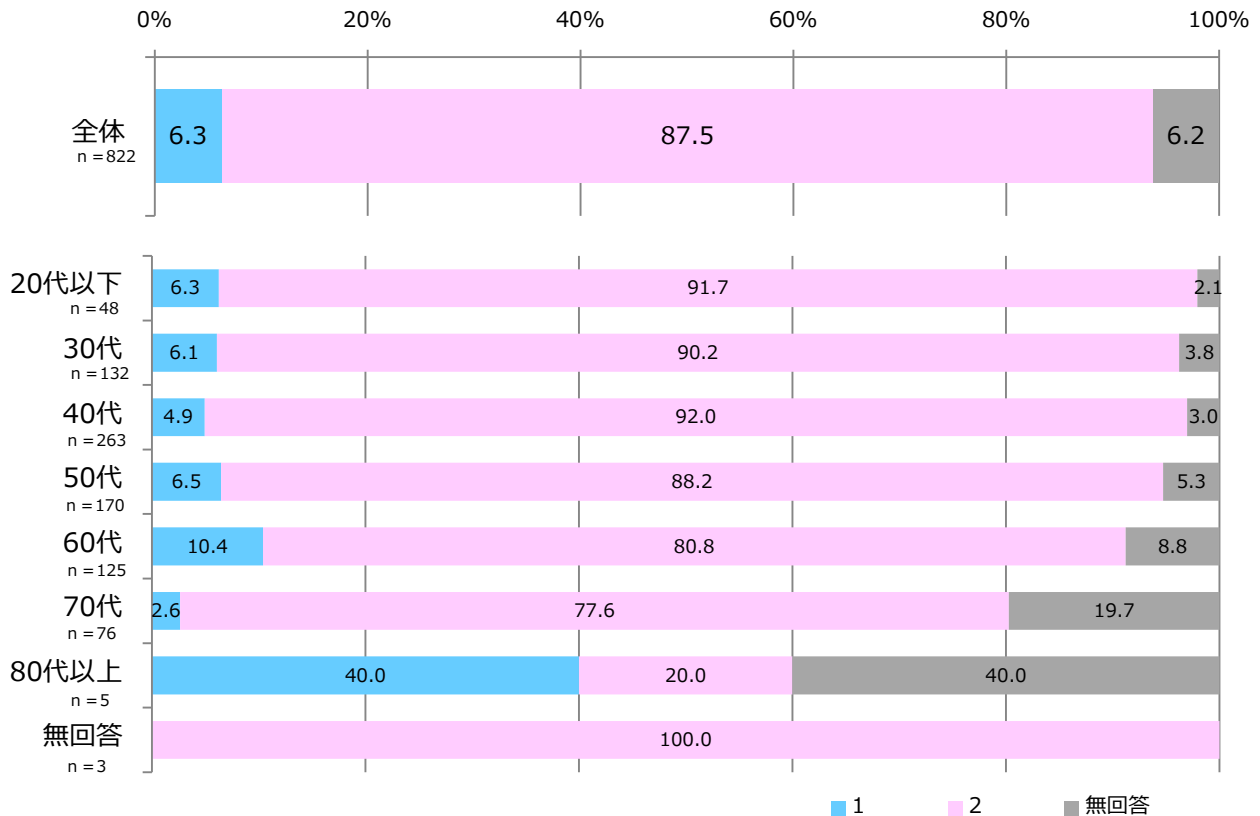
○問9「4 10人以下」と回答した理由（集約結果）



問 1 1 学校の再編で不安なことはありますか。【単一回答】

- 1 ない
- 2 ある

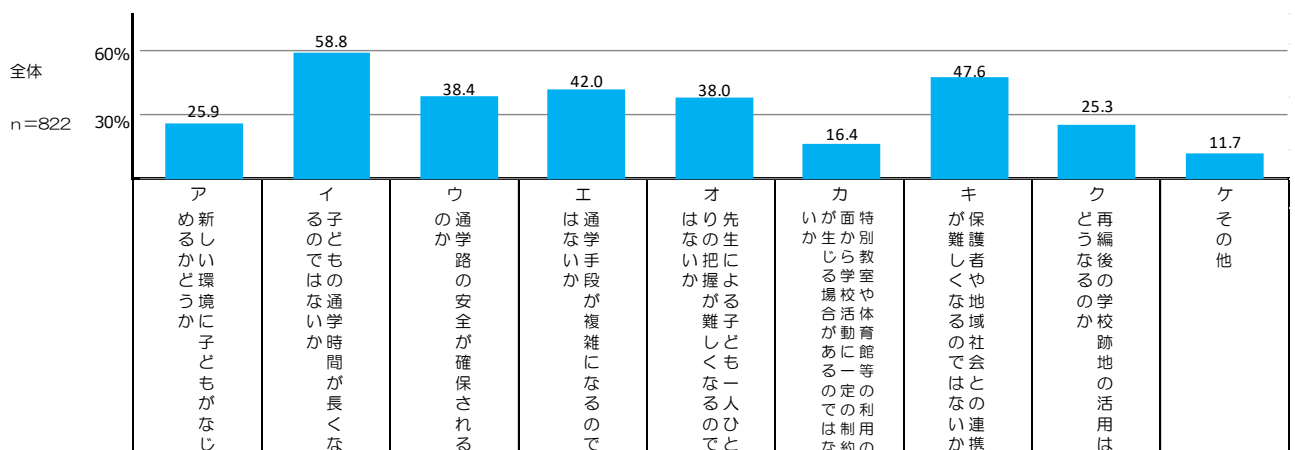
全体では「学校の再編で不安なことがある」が 87.5%と過半数を占めている。年代別では 20 代から 40 代が 9 割以上となっている。



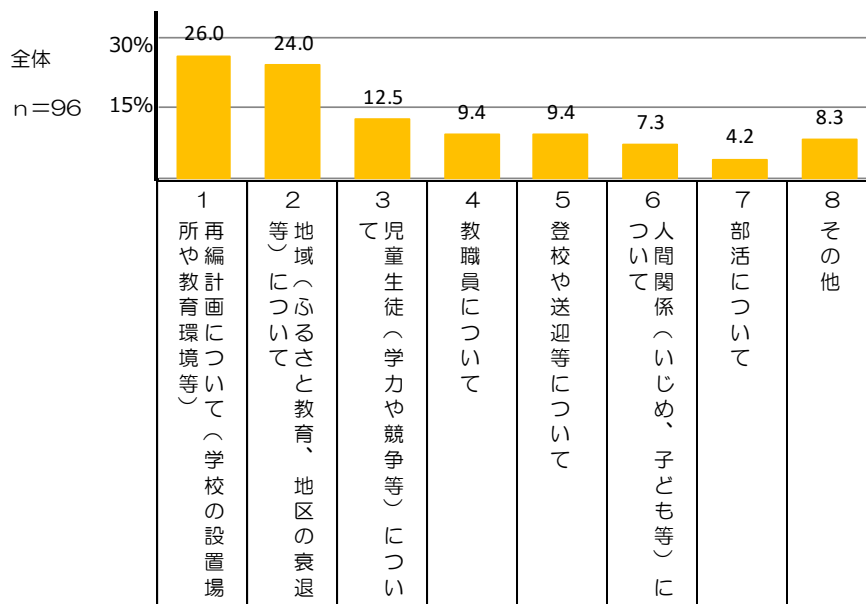
問 1 1 で「2 ある」と答えた理由について【複数回答】

- ア 新しい環境に子どもがなじめるかどうか
- イ 子どもの通学時間が長くなるのではないかと
- ウ 通学路の安全が確保されるのか
- エ 通学手段が複雑になるのではないかと
- オ 先生による子ども一人ひとりの把握が難しくなるのではないかと
- カ 特別教室や体育館等の利用の面から学校活動に一定の制約が生じる場合があるのではないかと
- キ 保護者や地域社会との連携が難しくなるのではないかと
- ク 再編後の地域社会の活用はどうなるのか
- ケ その他

全体では、問 1 1 「学校の再編で不安なことがある」と回答した不安要素で一番多いのが「子どもの通学時間が長くなるのではないかと」で、次に「保護者や地域社会との連携が難しくなるのではないかと」であった。全体的には通学に関する不安が他の項目より多くを占めている。



問11で「2 ある」-「ケ その他」の意見について【記述回答/集約意見】



問12 大野市の現在の教育環境や将来の教育環境に期待すること、要望することについて【自由意見/集約結果】

自由意見を以下の13項目に分類した。意見として多いのは「再編計画について（学校の設置場所や教育環境等）」であり、特に40代から60代からが多い。次に多い意見は「教育環境について」である。

